

子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年7月3日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 54
校長 田中 成年

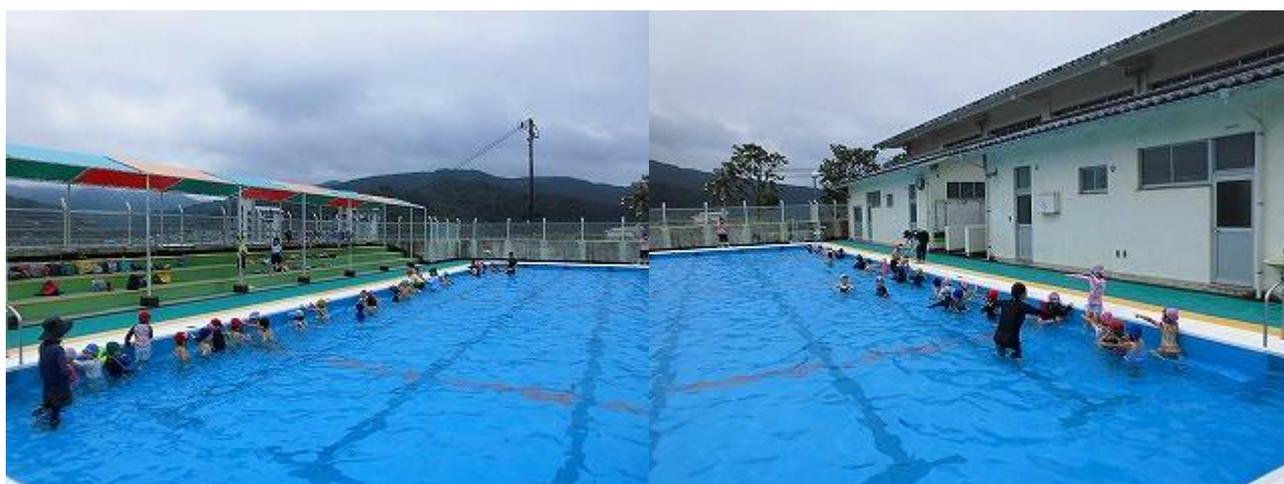
＜子ども真ん中教育＞

～水泳の学習～

高学年の水泳の学習の時間が終わり、低学年に合った水位まで下げて低学年の水泳の学習を行っています。



低学年は主に水慣れを行います。自分に少しずつ水をかけながら水慣れをしていきます。



中には顔を付けることが難しい子供たちもいますが、口まで、鼻まで、目まで、頭までと、少しずつ挑戦しています。



おへそを前に出しながら水の中を歩きます。水の抵抗があり、なかなか前に進まないようですが、みんな一生懸命に歩いていました。



水中じゃんけんやじゃんけん列車をしながら、友達と楽しく学習を進めています。



遠めの写真なので表情が伝わりにくいですが、子供たちのほとんどがこの時間を楽しみにしているので、終始笑顔で学習しています。

水泳の学習は命を守るための学習でもあります。いざというときに慌てないためにも、しっかりと水に慣れ、自分の命をしっかりと守ることができるようになってもらいたいと思います。